

## 大震災と危機管理能力

後 援 : 拓殖大学経営経理研究所

企業活動には様々なリスクが存在しますが、リスクの中でも企業経営に深刻な影響をもたらす莫大な損失をもたらす場合、直接企業の存廃にかかわってきます。この重大リスク発生時の危機において、あらゆる経営資源（人、モノ、金、情報等）を費やして損失を極小化しようと試みる活動こそが危機管理であると言われています。

衆知の如く、3月11日の震災直後、政府や東電などが迅速かつ正確な情報を国内外に発信しなかったため、国内では食料、飲料水、ガソリン、乾電池などの確保が社会問題化したり、原発事故の情報が適切に公開されず放射能被害への危機感を招き、国際的には日本列島が放射能に汚染されているような情報が海外で独り歩きし、外国人就業者、各国大使館員や留学生の帰国が相次ぎ、その数は20万人にも達したと言われています。

また、海外からの観光客も激減し、日本の観光業に多大なダメージを与えました。これらは政府や東電の関係者が言う「想定外」の不可抗力の天災ではなく、危機管理能力の欠如からくる「人災」であると言われています。

東北関東地区にまたがる大地震、大津波、原子炉事故の未曾有の国難に際し、我々はどうか対処すべきであったかを検証することは極めて重要なことです。

そこで、本学会では年次大会のテーマを「東北関東大震災と危機管理能力」としました。組織の危機管理能力やリスクマネジメントについて経営学的視点だけでなく、政治、経済、国際外交の幅広い視点から検討します。

開催日時

平成23年10月1日土曜日

開催時間

午後14時00分～午後18時40分

開催場所

拓殖大学文京キャンパスF館国際教育会館301教室  
(東京都文京区小日向3-4-14)

## プログラム

時間	内容・講師
14:00~14:20	会員総会
14:25~14:30	開会式
14:35~14:55	会員研究報告「日系多国籍企業の新興国における現地法人組織経営」 報告者：中川 有紀子（慶應義塾大学産業研究所）
15:00~15:30	講演①「危機管理対応と指導者」 講師：北出 至 （企業危機管理 株式会社ジョスラン代表取締役社長）
15:35~16:05	講演②「危機管理と組織」 講師：石川 昭 （日本危機管理学会名誉会長、青山学院大学名誉教授）
16:10~16:40	講演③「危機管理とリーダーシップ」 講師：矢野義昭 （日本安全保障・危機管理学会理事）
16:45~17:55	パネルディスカッション テーマ「大震災と危機管理能力」  司会 仮野忠男 （政治ジャーナリスト、元毎日新聞政治論説委員） パネリスト 石川 昭、矢野 義昭、北出 至 コメンテーター 下條 正男（拓殖大学国際学部教授・人文科学研究所所長）
18:00~18:30	記念講演 「大震災と危機管理能力」 渡辺 利夫（拓殖大学学長）  司会 絹巻 康史（学会長 拓殖大学客員教授 国際商取引学会元会長）
18:30~18:40	閉会式

### ■■■参加費■■■

学会員2,500円 非学会員3,500円

※当日受付にてお支払い下さい。

### ■■■お問い合わせ・お申込み■■■

日本ビジネスコミュニケーション学会事務局までメールにてお申込み下さい。

E:mail : [info@abcj.org](mailto:info@abcj.org)